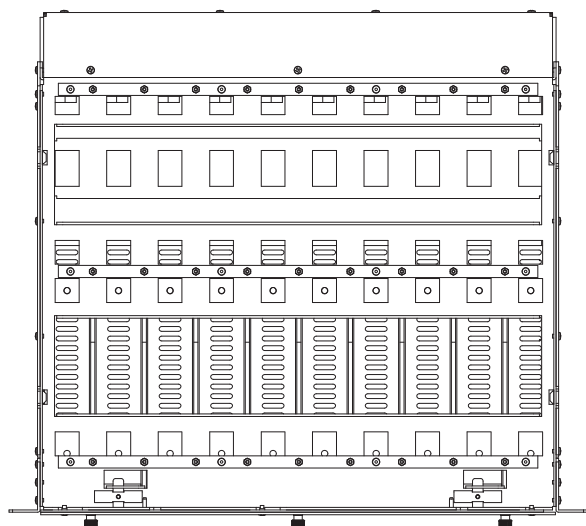


取扱説明書・施工説明書

このたびは、日本アンテナ製品をお買い上げいただきありがとうございます。ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。工事の際には施工説明書に従って施工をおこなってください。お読みになった後は、いつでも見られるところに必ず保存してください。また、正しく安全にお使いいただくため、ご使用前に必ず「安全上の注意」をごらんください。



Model
HE31SRS

サブラックシャーシ Model HE31SRS

目 次

表紙

説明の始まる
ページ

〔取扱説明書〕

取扱上の注意……………1

メンテナンス……………1

付属品……………1

安全上の注意……………2

廃棄上の注意……………2

外観および寸法図……………3

各部の名称および機能……………4

〔施工説明書〕

使用例……………5

ユニット着脱方法……………6

システム操作手順……………7

システム例……………7

ラック設置例……………8

取扱説明書

取扱上の注意

取付工事は、専門の施工業者にご依頼ください。

メンテナンス

年に1回は専門業者に保守・点検をご依頼ください。

付属品

取扱説明書……………1部

安全上の注意

絵表示について

この「安全上の注意」、「取扱説明書」および製品への表示では、製品を安全に正しくお使いいただき、お使いになるかたや他の人への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

 危険	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害の発生が想定される内容を示しています。
絵表示の例	
	△記号は注意（注意・警告・危険を含む）を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容（左図の場合は警告または注意）が描かれています。
	⊘記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中や近くに具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。
	●記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください。）が描かれています。

警告

- ぐらついた台の上や、傾いた所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因となります。



- 万一、本器を落としたり、破損した場合は、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



- 表示された電源電圧（交流100ボルト）以外の電圧で使用しないでください。火災・感電の原因となります。また、同軸ケーブル重畳方式にて動作可能な機器は、表示された重畳電圧を供給してください。その際は電源プラグをコンセントから抜いてご使用ください。



- 本器の上面カバー（接続端子部カバーは除く）をはずしたり、本器を改造したりしないでください。また、本器の内部には触れないでください。火災・感電の原因となります。内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。



分解禁止

- 本器に水が入ったり、本器の内部がぬれたりしないようにご注意ください。火災・感電の原因となります。



水ぬれ禁止

- 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、ねじったりしないでください。また、重いものをのせたり、加熱したり（熱器具に近づけたり）引っ張ったりしないでください。電源コードが破損し、火災・感電の原因となります。電源コードが傷んだら（芯線の露出、断線など）販売店に交換をご依頼ください。そのままご使用になると火災・感電の原因となります。



- 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となります。電源プラグをコンセントから抜いてください。煙が出なくなるのを確認して販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対おやめください。



- 万一、異物が本器の内部に入った場合は、まず、電源プラグをコンセントから抜いて販売店にご連絡ください。そのまま使用すると火災・感電の原因となります。



注意

- 本器の上に重いものを置かないでください。バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。また、本器が変形し、火災・感電の原因となることがあります。



- 直射日光の当たる所、温室やサンルームなどの温度や湿度の高いところに置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



- ぬれた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電の原因となることがあります。



- 湿気やほこりの多い場所、油煙や湯気が当たるような場所（調理台や加湿器のそば）に置かないでください。また、振動のある場所に置かないでください。火災・感電の原因となることがあります。



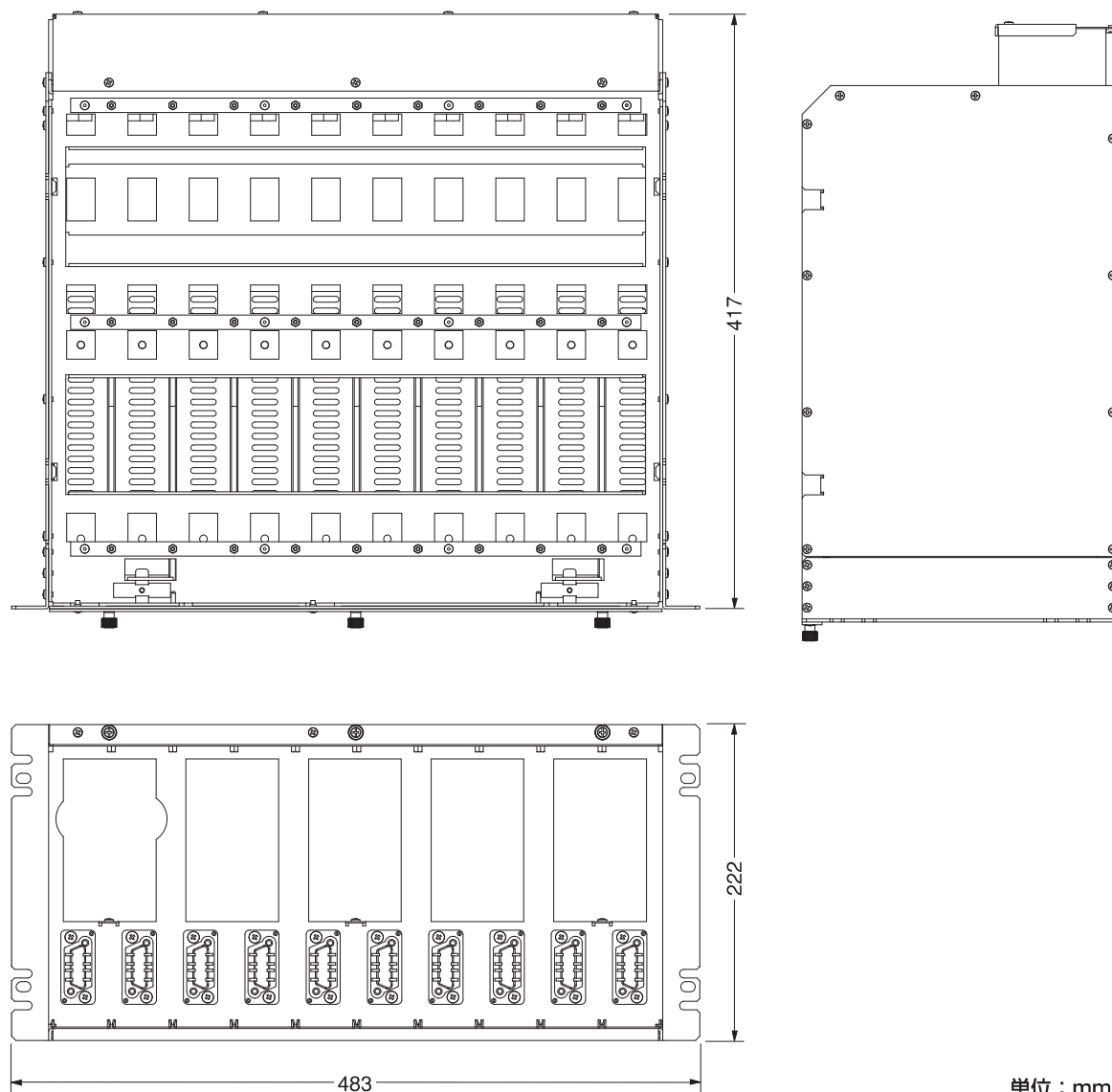
- 電源プラグを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源コードを引っ張るとコードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。



廃棄上の注意

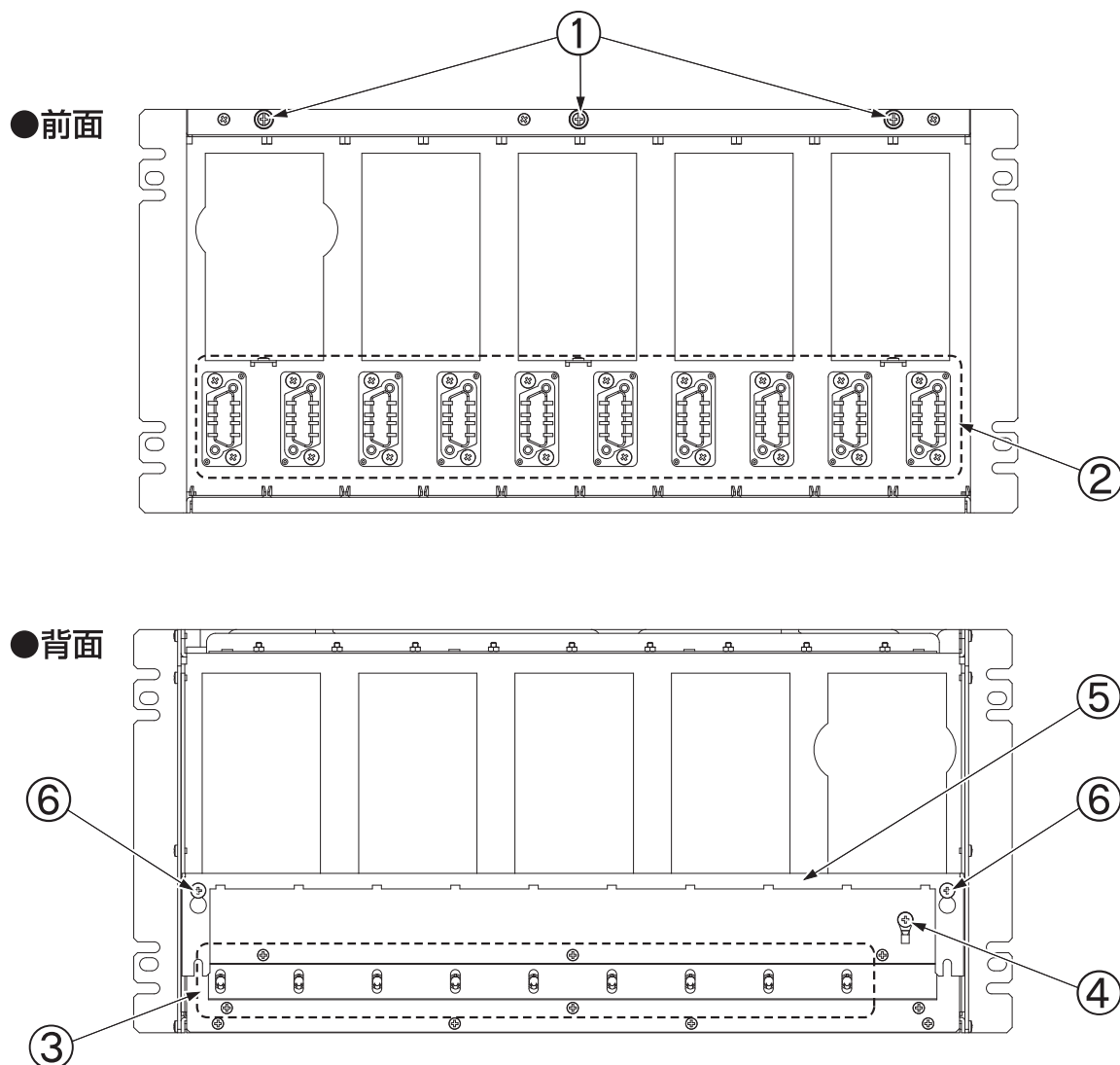
本器のすべて、または部品を廃棄する場合には、自治体の定めた条例にしたがって処理してください。

外観および寸法図



単位：mm
質量：約8.5kg

各部の名称および機能



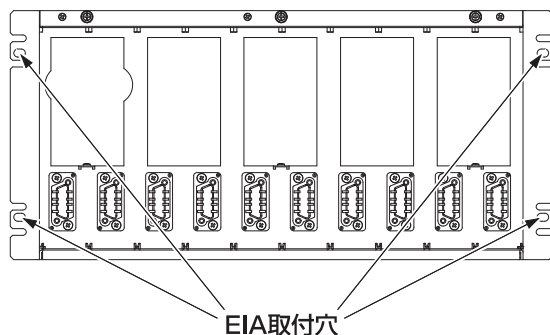
①	ユニット固定ねじ	各ユニットの固定に使用します。
①	⚠ 注意 パネル固定ねじは必ず手で回して、最後まで締めてください。ドライバーなどで無理に回したり、緩めたりすることのないようにご注意ください。	
②	DC入力・出力端子	DC電圧入力とDC電圧出力端子です。各ユニットに接続します。
③	ユニット電源スイッチ	各ユニットの電源スイッチです。スイッチを上側になると電源がONになります。
④	機能アース	アース線はφ1.6～2.0mmの被覆銅線で接地してください。接地が不十分ですと避雷回路が働かず、機器や施設の故障の原因になることがあります。 (D種接地工事：接地抵抗100Ω以下)
⑤	ケーブルガイド	接点出力端子に接続するケーブルの保持にご使用ください。
⑥	ケーブルガイド固定ねじ	ケーブルガイドご使用の際はねじを緩めて、ケーブルガイドの位置を変え再度固定してください。 (締付けトルク 0.4～0.6N・m)

施工説明書

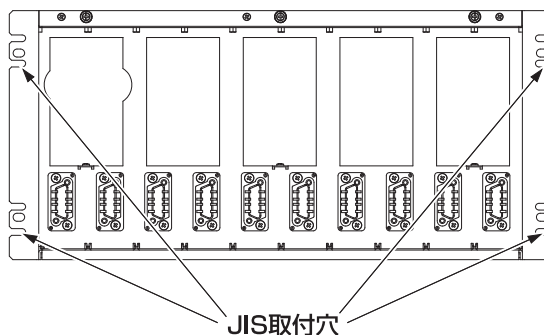
使用例

○ラック実装方法

●EIAラック取付図



●JISラック取付図



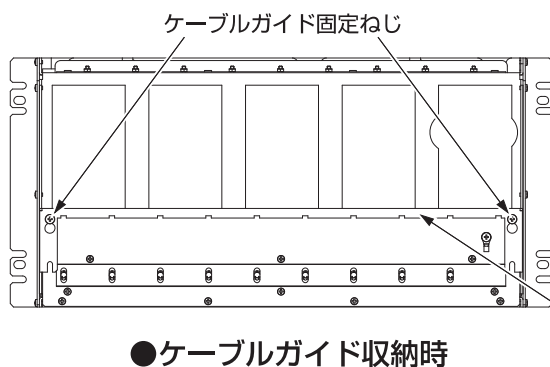
●本器をラックに収納する際は、ラックの規格に対応した取付穴をご使用ください。



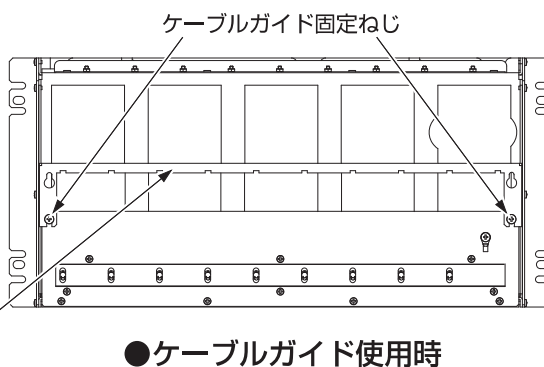
注意

本器は総重量約32kgになりますので、設置の際には重量に十分耐え得るL型レールをご使用ください。

○ケーブルガイド使用方法

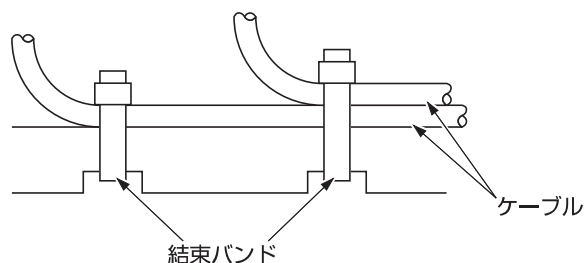


●ケーブルガイド収納時



●ケーブルガイド使用时

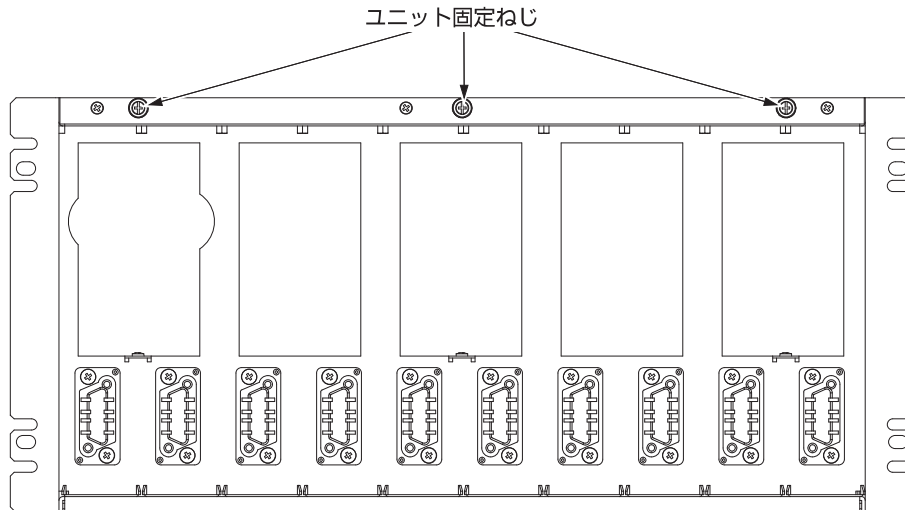
- 本器の背面には接点出力部に接続するケーブルを保持するためのケーブルガイドを設けてあります。
- ケーブルガイドをご使用になる際は、ケーブルガイド固定ねじを緩めて上図のようにケーブルガイドを付け替え、再度ねじで固定してください。（締付けトルク 0.4～0.6N・m）
- ケーブルガイドには溝が設けてあります。結束バンドなどでケーブルを固定する際にご使用ください。



注意

サブラックシャーシを持ち運びの際にケーブルガイドを持たないでください。機器故障の原因になります。

ユニット着脱方法



○ケーブルガイド使用方法

1. 図のようにユニット固定ねじを反時計回りに回して、ねじを緩めてください。

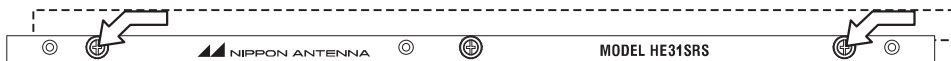


2. 次にユニット固定ねじを持ち手前に軽く引っ張り出して、右上にスライドさせてください。
以上でユニットの固定が解除されます。



○ユニット固定方法

1. ユニット固定ねじを持ち左下にスライドさせてください。



2. ユニット固定ねじを時計回りに回して、ねじを固定してください。
以上でユニットの固定が解除されます。



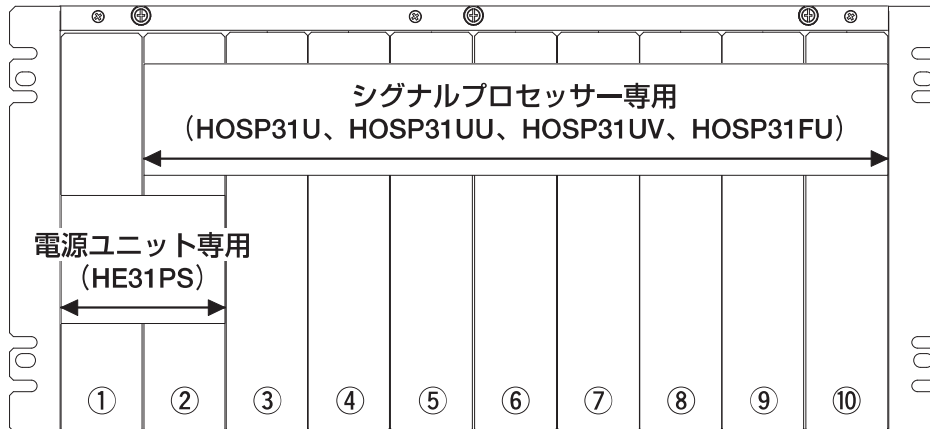
注意

パネル固定ねじは必ず手で回して最後まで締めてください。ドライバーなどで無理に回したり、緩めたりすることのないようご注意ください。

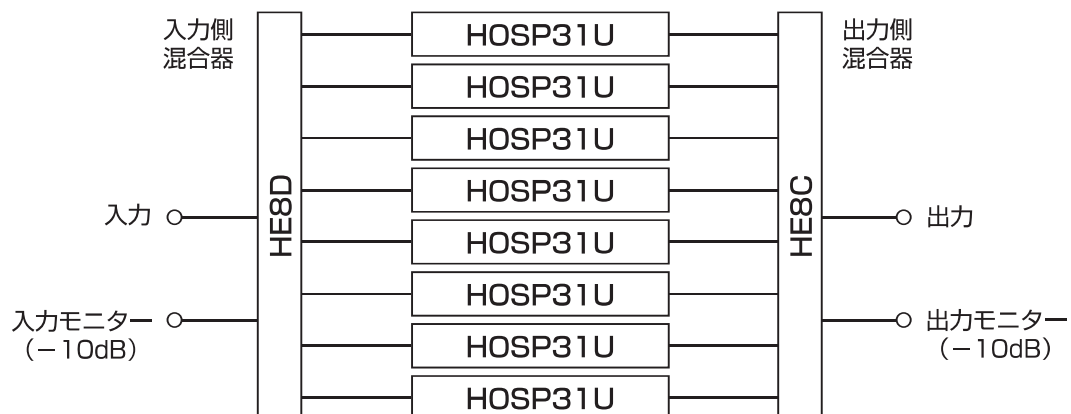
システム操作手順

HE31SRSを設置し、内部に電源ユニット(HE31PS)、シグナルプロセッサ(HOSP31U、HOSP31UU、HOSP31UV、HESP31FU)、ブランクパネル(HE31BP)を実装します。各ユニットはユニット固定ねじで確実に固定します。

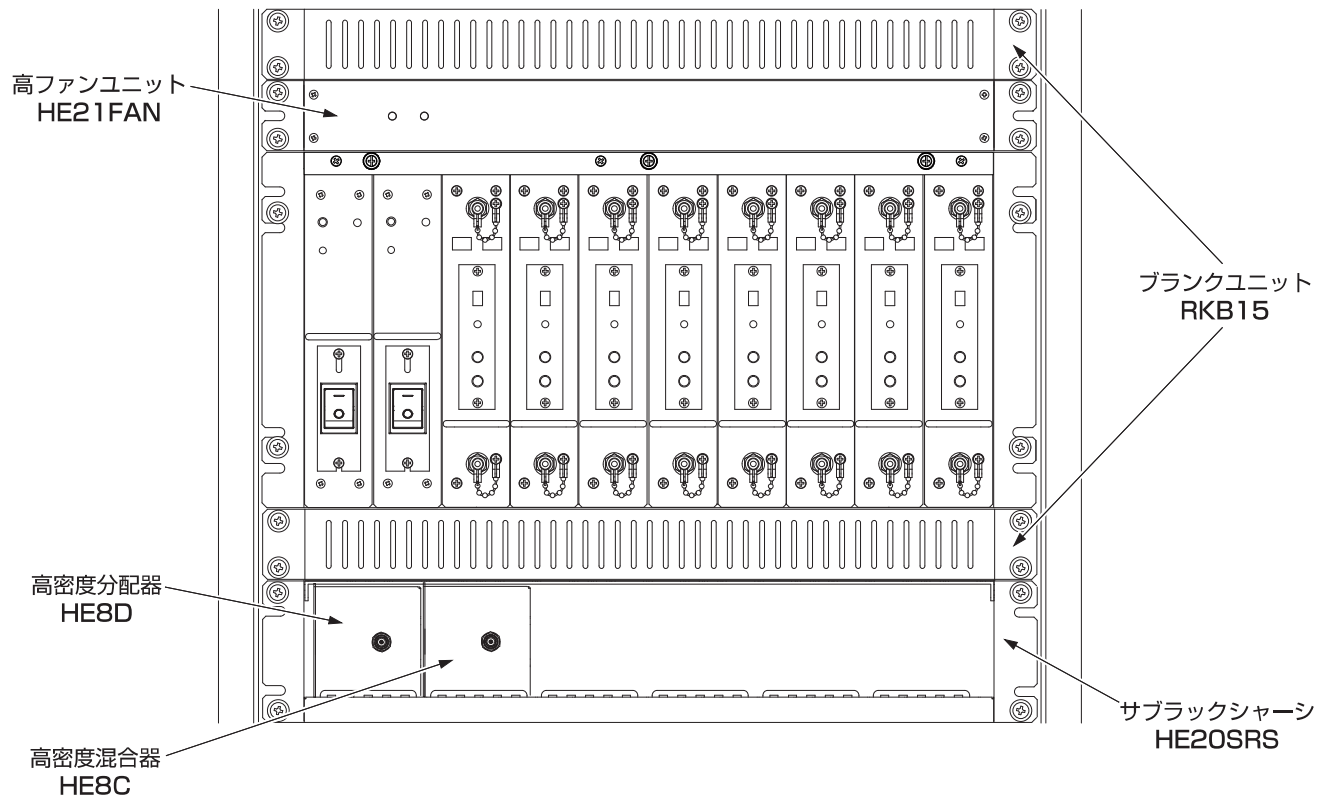
- 本器はHE31SRSに向かって左側2ユニット分(下図①、②)が電源ユニット(HE31PS)専用、左から2番目から9ユニット分(下図②～⑩)がシグナルプロセッサ(HOSP31U、HOSP31UU、HOSP31UV、HESP31FU)専用となっております。各ユニットの実装時にご注意ください。ブランクパネル(HE31BP)はどこへでも実装可能です。各ユニット装着時にご注意ください。
- HE31SRS背面のユニット電源スイッチはシグナルプロセッサ用の電源スイッチです。下図②の位置に電源ユニットが装着されている場合、背面にある②のユニット電源スイッチは使用しません。
- 本器の設置は高温多湿を避け、使用温度範囲内の環境でご使用ください。



システム例



ラック設置例 (EIA)



- 設置例のようにサブラック上部にファンユニット (HE21FAN) を取付け、上下に1U分のスペースを空けてブランクパネル (RKB15) を取付けてください。



注意

本器は総重量約32kgになりますので、設置の際には重量に十分耐え得るL型レールをご使用ください。

お客様窓口



0570-091039

ご利用時間 9:00～12:00 13:00～17:30 (土・日・祝祭日・弊社休業日を除く)

日本アンテナ株式会社

本社 / 〒116-8561 東京都荒川区西尾久7-49-8 ☎ (03) 3893-5221 (大代)
(ホームページアドレス) <http://www.nippon-antenna.co.jp/>

※製品改良のため、仕様、外觀の一部を予告なく変更することがあります。
5106458 平成29年5月